

# 女性のがん別死亡原因1位は大腸がん 検診受診を促すメッセージ入りトイレットペーパーを発売 日常生活の中で早期発見を啓発

トイレ面に病状のチェック項目や検診概要を明記  
医療機関や企業、公共施設などで活用を



大腸がん検診の啓発に取り組むNPO法人ブレイブサークル運営委員会(東京都新宿区、代表:荒川正明)は、検診受診を呼びかける「大腸がん撲滅トイレットペーパー」のデザインをリニューアルし、4月27日(月)に発売いたします。便について気になることがあれば医療機関の早期受診を促すメッセージなどを記しており、自治体や医療機関、企業での利用を想定しております。

大腸がんは早期発見・早期治療で92%以上の方が助かると言われているものの、日本人がなるがんの第1位であり、がん死亡原因では、女性1位、男性第2位※となっているのが現状です。早期発見、治療のために役立てていただければ幸いです。

購入先:NPO法人ブレイブサークル運営委員会HPより <http://www.bravecircle.net/>

## 大腸がん検診の現状

大腸がんの早期発見のためには40歳以上は年1回の大腸がん検診(便潜血検査)の受診が推奨されていますが、受診率は男性49.1%、女性42.8%※3で60%を下回っており、精密検査(全大腸内視鏡検査)についても、痔だろう、怖い、恥ずかしい、忙しいなどを理由に未受診の人の早期発見の遅れが懸念されています。

※1 国立がん研究センターがん情報サービス「がん連携拠点病院等院内がん登録生存率集計」2014-2015年 ※2 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計) ※3 2022年国民生活基礎調査より

## 商品情報 ・ 購入方法

販売開始: 2026年4月27日(月)  
販売単位: 1箱(100個入り)  
料 金: 6,600円 (税込・送料:当法人負担)  
申 込: 当法人のホームページより申込・購入  
(<http://www.bravecircle.net/>)



【本リリースの掲載・取材に関するお問い合わせ先】 NPO法人ブレイブサークル運営委員会/広報担当:山田、小林  
TEL:03-6908-9160 FAX: 03-6908-9150 携帯:080-7526-1487  
E-mail: [info@bravecircle.net](mailto:info@bravecircle.net) <http://bravecircle.net>

## ◆商品の特徴

### ①ロール面には、伝えたいメッセージがパッと目に入るようにレイアウトをしました

誰もが1日に数回は利用するトイレ。そこは大腸がん検診(便潜血検査)の現場。

大腸がんになることは怖いことですが、早期発見・早期治療の大切さと、「なぜ毎年1回の大腸がん検診が必要なのか」が伝わるように、メッセージがパッと目に入るよう、文字とイラストのレイアウトを意識して作成しました。

自治体の施設や病院等で使用すると、訪れた方がめずらしさから読んでくださる方が多く、またイベントのノベルティにも最適なトイレトーパーです。

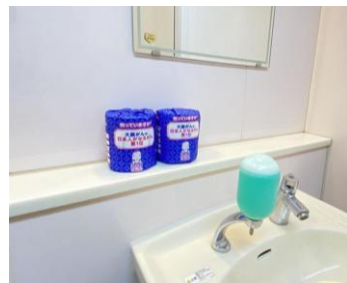


### ②大腸がん検診を受診する“輪”が広がりますように、という願いを込めた包装紙デザイン

トイレトーパーの使用例として、公共の場所や企業内、医療機関や店舗のトイレなどに設置いただく他、健康に関するイベント実施時などに、当法人の大腸がん検診啓発資材「大腸がんクイズラリー」のノベルティとして使用される場面も多くあります。

今回リニューアルするにあたり、“輪の連鎖”を表す「七宝」という和柄を取り入れた包装紙デザインにしました。

これには老若男女に親しまれる柄にしたいという思いと、「大腸がんで亡くなる方をひとりでも減らしたい」「そのために大腸がん検診をひとりでも多くの方に受けてもらう“輪”を広げたい」という当法人の思いが込められています。大腸がん啓発カラーの青をベースにしつつ、目を引くピンクの文字を取り入れることで、読みやすさも意識しています。



## NPO法人ブレイブサークル運営委員会とは

大腸がんでなくなる人を一人でも減らすために、行政、医療従事者、民間企業等と連携しながら、大腸がん検診の大切さを広く継続的に呼びかける活動を全国各地で行っています。大腸がん検診啓発資材の提供やスマートフォンで見られる大腸がん検診小冊子、Web上で挑戦する「大腸がんクイズ」などを公開しています。